

【ディスクロージャーポリシー】

LINE 株式会社（以下「当社」といいます。）は、株主・投資家の皆様に対する情報開示を推進することによる、透明性、公平性を確保すること目的として、情報の公開を行ってまいります。

1. 情報の開示

当社は、重要な情報の開示については金融商品取引法及び東京証券取引所の定める適時開示規則、並びに米国証券法及び米国証券取引所法等に準拠した適切な情報の開示を行っていくよう努めております。また、重要な情報の開示に加え、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様が当社に対する理解を深めていただくうえで有益と思われる情報については、自主的な開示を行っていくよう努めてまいります。

2. 開示方法

重要な情報の開示は、東京証券取引所の提供する適時開示情報伝達システム（TDnet）及び米国証券法及び米国証券取引所法等に規定される開示書閲覧システム **Electronic Data-Gathering, Analysis, and Retrieval system（EDGAR）** への登録を通じて公開すると共に、当社 IR サイトにおいても速やかに公開することを努めてまいります。

3. 不確実性について

当社が公開する情報及びニュースリリース、決算説明会等における質疑応答等には、定性的な業績の見通しや戦略等の情報が含まれる場合がありますが、これらについては、作成時点で当社が合理的だと判断した情報に基づいて作成を行ったものになります。外的要因、不可抗力、不確実性により、公開した情報と大きく異なる結果に至り得ることをご承知おきください。

4. 沈黙期間について

当社は、重要な情報の漏洩を防ぎ公平性を確保するため原則として決算期日の翌日から決算発表日までの期間を「沈黙期間」としています。この期間中は、決算に関する質問への回答や、関連する情報に関するコメントを差し控えます。ただし、当該期間中であっても、投資家の皆様の投資判断に多大な影響を与えると判断した重要事実が発生した場合は、開示規則に従い適宜公表することとしております。

以上